

RC断面計算 (旧基準) Ver.8

プログラム価格
¥100,100
カスタマイズ版
¥143,000

UC-1 for SaaS RC断面計算
1ユーザーライセンス
¥5,500
追加(1ユーザー)
¥3,500
Windows 7/8/10 対応
電子納品

許容応力度法、限界状態設計法による
鉄筋コンクリート断面計算プログラム

サブスクリプション価格
P.114~115参照
UC-1エンジニアサイト
P.28~29参照

様々な断面形状を持つ鉄筋コンクリート断面の応力度計算、必要鉄筋量、最小鉄筋量、抵抗モーメント、終局モーメント、初降伏モーメントの計算と、限界状態設計法による断面照査を行うプログラムです。適用断面は、定形パターンとして9種類、任意形パターンとしてブロック(一軸曲げ)、任意二軸、小判二軸、矩形二軸の4種類に対応しています。

【許容応力度法】

断面形パターン	応力度	必要鉄筋量	抵抗モーメント	終局モーメント	最小鉄筋量	降伏モーメント	塑性ヒンジ長 Lp
矩形	○	○	○	○	○	○	○
円形	○	○	○	○	○	○	○
小判横	○	○	○	○	○	○	○
小判縦	○	○	○	○	○	○	○
I桁	○	○	○	○	○	○	—
T桁	○	○	○	○	○	○	—
ダブルT	○	○	○	○	○	○	—
箱桁	○	○	○	○	○	○	—
円孔ホロー	○	○	○	○	○	○	—
ブロック	○	○	○	○	○	○	—
任意二軸	○	—	—	—	—	—	—
小判二軸	○	—	—	—	—	—	—
矩形二軸	○	—	—	—	—	—	—

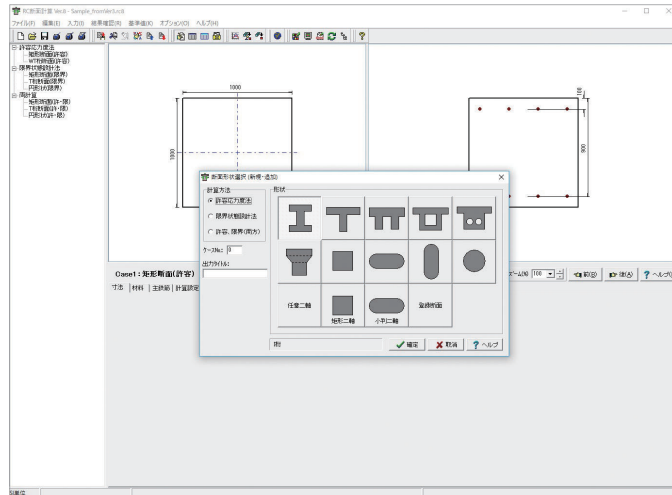
【プログラムの特長】

- 断面諸量(全パターン対象):断面積、断面二次モーメント、図心位置、ねじり定数(任意形断面、ブロックを除く)、型枠面積(断面周長、ブロックを除く)
- 異なる断面パターンを取り混ぜて最大100ケースまで同時処理
- 断面カケース毎に応力度の種類を指定した照査が可能
- 矩形からブロック(各パターン):左右対称断面に水平軸回りの曲げモーメント、軸方向力が作用する場合に利用可能
- サークルハンチを持つ断面形をサポート
- 鋼材種類:鉄筋、PC鋼材、鋼板を混在使用可能、外ケーブルも対応
- 無筋コンクリートの応力度計算、二軸系の断面タイプ計算
- 面内マイナス、面外(90度回転)の計算(終局、初降伏、ひびわれ)をサポート
- 任意形フーチング基礎に2方向モーメント・鉛直力が作用した地盤反力度計算
- 箱、ホロー桁のハンチあり形状の面外方向計算
- 登録断面、FRAMEデータの利用が可能

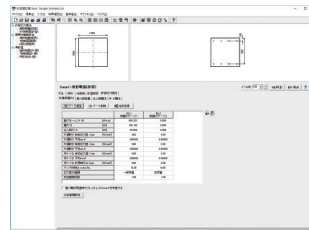
【UC-1 for SaaS RC断面計算】(詳細:P110)

- ソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして提供

▼断面選択画面



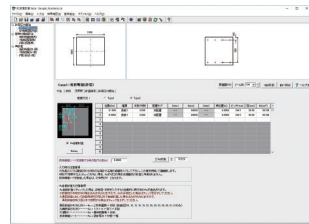
▼断面力入力画面(許容応力度法)



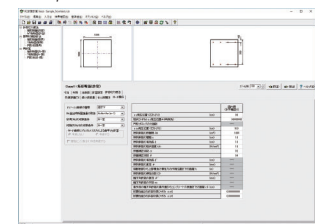
▼断面力入力画面(限界状態設計法)



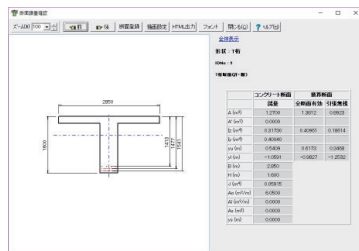
▼鉄筋入力画面



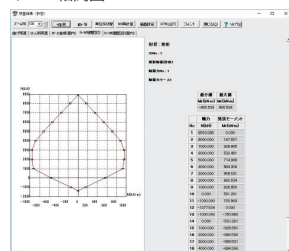
▼M-φ関係入力画面



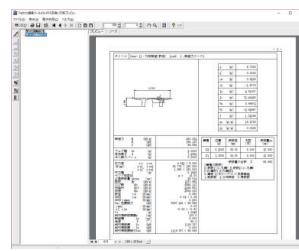
▼断面諸量確認



▼N-M相関図



▼印刷プレビュー



▼断面計算結果一覧表

参考文献

1. コンクリート標準示方書 設計編 H8年制定、2007年制定、2012年制定 土木学会
2. コンクリート標準示方書 構造性能照査編 2002年制定 土木学会
3. 道路標示方書・同解説 I 共通編/III コンクリート橋編/IV 下部構造編/V 耐震設計編 日本道路協会
4. 標準設計 建設省
5. 鉄道構造物等設計標準・同解説-コンクリート構造物 SI単位版 鉄道総合技術研究所
6. 連続繊維シートを用いたコンクリート構造物の補修補強指針 コンクリートライブラリー 土木学会
7. 設計要領第二集 5章耐震補強 H9年11月 日本道路協会
8. 設計要領第二集 橋梁保全編 6章耐震設計 H18年4月 東・中・西日本高速道路
9. コンクリート部材の補修・補強に関する共同研究報告書(III) 炭素繊維シート接着工法による道路橋コンクリート部材の補修・補強に関する設計・施工指針(案)- H11年12月 建設省土木研究所